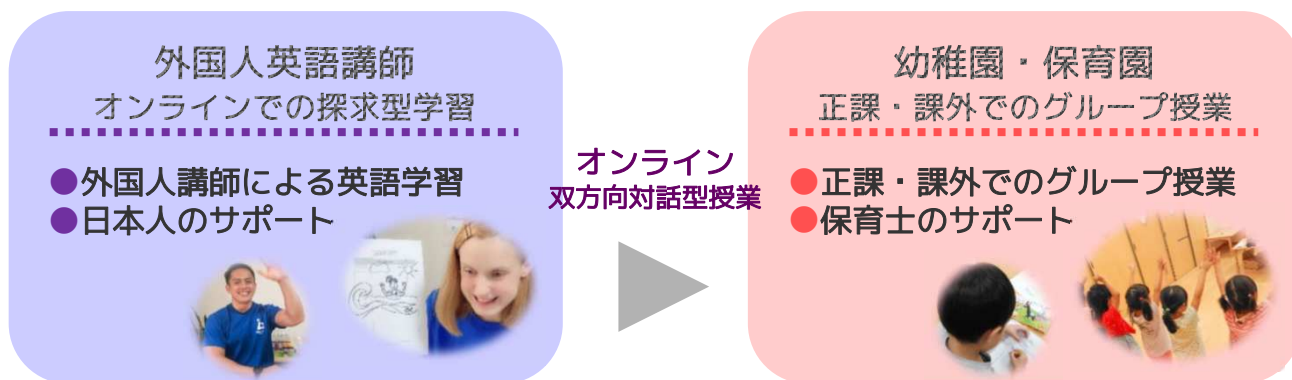


幼稚園・保育園向けにオンラインで外国人英語講師派遣！
探求型英語学習『オンライン・アフタースクールラーニング』トライアル開始！
 ～2021年1月より幼稚園・保育園向けサービスの提供開始～
 (2020年12月2日・9日「オンラインイベント」開催！)

1996年の創業以来、グローバル化に適応した低年齢の子ども向け学習プログラムを全国60箇所に提供するラーニングネットワーク（有限会社キャンプリンカーン/本社：千葉県習志野市）は、ウィズ・コロナの新しい学習スタイルとして、低年齢の子ども向けの探求型学習をオンラインで提供するサービス『オンライン・アフタースクールラーニング』を開始します。オンラインでの再現が難しいとされる低年齢の子ども（幼稚園児～小学低学年）向けの探求型学習を実現し、未来のグローバル人材を育成します。

幼稚園・保育園向けにオンラインで外国人英語講師派遣！

コロナの影響下、外部からの人の出入りに神経を尖らせる幼稚園や保育園が増えています。また、外国人の入国規制の影響で、正課・課外授業での英語講師派遣に支障をきたしています。『オンライン・アフタースクールラーニング』は、幼稚園児や低年齢の子どもに適した探求型の英語教育をオンラインで再現し、幼稚園・保育園の正課・課外授業へネイティブの外国人講師をオンラインで派遣するサービスです。対面式授業における豊富な実績に基づき、低年齢の子どもに不可欠な探究活動をオンライン授業に組み込むことに成功しました。コロナ禍による外国人講師不足を補い、双方間のコミュニケーションによる探究活動を通して子どもの学習意欲を高め、英語への興味と関心を引き出す学習メソッドです。



幼稚園および保育園の正課または課外授業として、外国人講師による「英語で学ぶ体験型の総合学習」をオンラインを通して提供します。オンライン学習に不慣れな幼児期の子どもにとっては、慣れ親しんだ幼稚園や保育園で授業を体験することで、オンライン学習への興味や好奇心を育むとともに、家庭でオンライン学習を継続するためのきっかけ作りの第一歩となります。オンラインを活用することで、グローバル化に対応した探求型・体験型の英語学習を日本中に広く普及しようという新たな試みです。

①幼稚園・保育園へのオンライン授業の提供

正課・課外授業への外国人講師によるオンライン授業の配信（グループ授業）

②家庭へのオンライン学習の提供

家庭への外国人講師によるオンライン授業の配信、家庭学習教材の提供

③オンラインとオンサイトの組み合わせ（ハイブリッド学習）

オンライン授業と対面式授業の組み合わせ、定期的なイベントの開催

社会的背景と開発の意図

■ 語学ビジネス全体市場と新型コロナの影響

2019年度の語学ビジネス市場全体（周辺ビジネス除いた）は、前年度比1.1%減の5,276億円と推計された。新型コロナウイルスは2019年度の語学ビジネス市場にも影響を与えた。3月にいち早く休校した教室や、密を避けるため通学を控える動きが発生し、外国語教室の市場規模は前年を下回った。2020年度の語学ビジネス市場全体は、新型コロナウイルスによる影響で外国語教室が休校を余儀なくされたことから、前年度比7.2%減の4,895億円と予測する。このうち、2019年度の幼稚園・保育園向け外国人講師派遣市場は41億円、オンライン語学学習市場は160億円を占め、コロナ禍で個人ユーザーのオンライン英会話への入会が急増していることもあり、2020年度は200億円と予測される（※1）。

厚生労働省が公表した2019年の年間出生数（推計）は86万4千人となり、少子化に歯止めがかかっていない。幼児・子供向けにサービスを提供する企業にとっては、顧客の母数が減少していることを意味しており、環境としては益々厳しさを増している。一方で、公教育において英語教育が重要視されるようになり、幼児層に対する英語教育は熱を帯びている状況である。2020年度に実施される「小学3年生からの必修化」「小学5年生からの教科化」を考えると、早めの準備を考える保護者が増えてくるのは当然の流れといえる。英語教育の早期化は否応なしの状態である（※2）。

外国人講師の入国規制、世帯収入の減少に伴う習い事の生徒減など、新型コロナの影響により語学ビジネス全体市場は縮小傾向にあります。オンライン教育は普及の一途をたどっていますが、幼稚園や保育園では外部からの人の出入りに慎重な園も増えており、正課・課外授業での英語講師派遣に支障をきたしています。オンラインによる外国人講師派遣は、こうした社会的背景の中、開発に至ったサービスです。

※1・2：語学ビジネス市場に関する調査レポート 2020（矢野経済研究所）

『オンライン・アフタースクールラーニング』概要

低年齢の子どもたちにとってオンサイト（現場）の教育は欠かせません。担当の先生や教室の仲間たちとの交流、発達段階と興味分野に適した楽しいアクティビティを通して人間の基礎を育む大切な時期です。オンライン・アフタースクールラーニングは、クラスルーム（教室）で行っている授業を、オンラインを通してご家庭で再現し、ウィズ・コロナ時代の子どもたちの「学習機会」の継続を目的としたオンライン学習です。専任の先生だから引き出せる生徒とのコミュニケーションを通して、子どもたちの学習意欲を高め、教室とご家庭をつなぎます。オンラインだけに終始するのではなく、幼稚園や保育園との連携をはかることで、オンサイト（現場）と家庭をオンラインでつなぐ教育サービスです。

①グローバル基準の英語総合学習

世界の子どもたちが学んでいる革新的な学習メソッド

②オンサイトとオンラインをつなぐ一貫したカリキュラム

子どもの学習意欲を高める毎月のテーマに沿ったアクティビティ

③オンサイトの授業をオンラインで再現

教室で行っている授業をご家庭で体験するオンライン学習

④専任のティーチャーとの双方間のコミュニケーション

専任の先生だから引き出せる生徒の学習のモチベーション

⑤個別対応の学習サポートと魅力的なイベント

日本人講師による学習サポートと季節ごとの各種イベント



2020年12月2日・9日「オンラインイベント」開催！

幼稚園および保育園に通園する園児を対象に、外国人ティーチャーとオンラインを通して遊ぶ、1回30分のオンラインイベントを開催します。オンラインに不慣れな低年齢の子ども向けに、オンライン授業の楽しさを体験してもらうことが目的です。ご家庭への配信ではなく、慣れ親しんだ幼稚園および保育園でのグループ授業にご参加いただくオンラインイベントです。

● オンラインイベント要項 ●

- ◎期 日 2020年12月2日(水)・9日(水)
- ◎時 間 1回30分のオンラインイベント
- ◎対 象 幼稚園児(年中・年長)～小学3年生
- ◎定 員 1回あたり30名(最小開催人員15名)
- ◎費 用 無 料



【会社概要】

ラーニングネットワークは、1996年の創業以来、「熱意あふれる意欲的な学習者を育てる」ことを理念に、アメリカの幼児教育界との強いネットワークの下、グローバル化に適応した幼児教育および学習プログラムの開発を行って参りました。幼児から小学校低学年を対象としたプリスクールやアフタースクールなどの新しい業態を開発する中で、全国60拠点のスクールにおいて5,000名近い子どもたちにプログラムを提供しております。既存の教育機関や学習塾で身につけることが困難な「創造性や自発的な学習姿勢」を育むインフォーマルな教育を通して、未来のグローバル人材を育てたいと考えております。

- 商 号 ラーニングネットワーク(有限会社キャンプリンカーン)
- 本 社 千葉県習志野市谷津1-17-8 SAKビル5階
- 設 立 1996年1月18日
- 代 表 代表取締役 加藤 太郎
- 資 本 金 1,000万円
- U R L <https://www.learningnetwork.co.jp/>



【導入ご検討企業様、本件に関するお問い合わせ先】

ラーニングネットワーク
アフタースクールラーニング事業部 担当：成田(なりた)

Tel: 047-475-3339 (月～金曜日 10:00～17:00)

Mail: info@afterschool-learning.com

URL: <https://www.afterschool-learning.com/>

LP: <https://online-afterschool.net>



このプレスリリースに掲載されているサービス内容および情報は発表日現在の情報であり、時間の経過または諸事情で変更される場合がございますので、予めご了承ください。

【本リリースに関するお問い合わせ】

ラーニングネットワーク
有限会社キャンプリンカーン

広報担当：鷲塚(わしづか) <https://www.learningnetwork.co.jp/>
275-0026 千葉県習志野市谷津1-17-8 SAKビル5階
Tel: 047-475-3336 FAX: 047-475-3332
Mail: ai@learningnetwork.jp